

上里町長 山下 博 一 様

上里町議会議長 黛 浩 之

令和7年度予算等に関する提言書

令和6年9月定例会において決算特別委員会を設置し、令和5年度決算審査を実施しました。当該審査においては、来年度における適切な予算編成や事務事業のあり方についても議論されたところです。

つきましては、令和7年度の予算編成並びに今後の事務事業等に反映するよう、下記の事項について提言いたします。

記

1 総務課

- ・分限休職が多いので仕事の量や質、職員体制や人間関係に問題がなかったのか精査し、職場環境の改善に努めること。
- ・職員採用の年齢制限の見直しを行い、より多くの人材を受け入れる事が出来るように検討すること。

2 総合政策課

- ・デジタルサイネージはより多くの方に見て頂けるよう設置場所や内容の検討をすること。

3 保健センター等複合施設建設推進室

- ・様々な意見を取り入れ、事業内容や備品の購入等について精査し、町民に喜んでもらえる施設になるよう努めること。

4 税務課

- ・現金納付の件数を減らしていけるよう地方税共通納税システム等の普及に努めること。
- ・国民健康保険の均等割りは世帯員一人一人にかかってくるので子供が多い世帯は負担が大きくなる。町民の生活を圧迫しない為にも国や県への要望を強めること。

5 くらし安全課

- ・町独自の製品プラスチック回収は、引き続き実施すること。
- ・各公民館などにリサイクルステーションの整備を進め、いつでも回収出来るようにすること。
- ・生活排水の水環境を保全するために合併処理浄化槽は、必要な物なので周知を図り、継続して事業を行うこと。

6 町民福祉課

- ・簡易セルフメンタルチェックシステムである「こころの体温計」のサイトを利用しやすくするために、ホームページのトップ画面からサイトに入れるようにすること。
- ・上里町公式LINE等を活用し、多くの方に「こころの体温計」の周知を図り、自殺対策を行うこと。

7 子育て共生課

- ・自宅訪問は、児童虐待の予防・早期発見には必要な事なので継続的に実施すること。
- ・地域で子ども達を見守る体制作りができるようにすること。
- ・長幡小学校放課後児童クラブは業務委託により運営されているが、委託業者が変更になると支援員も変わり、子どもたちにとって大きなストレスになる。業務委託にすることで人件費削減以外のメリットがあれば議会にも提示し、慎重に事業を行うこと。

8 健康保険課

- ・妊産婦・乳幼児等の相談事業では、気軽に相談して頂けるようLINE等のメッセージでやり取りが出来るよう検討すること。
- ・かみさと「たまる健幸マイレージ」のポイントは特定検診やがん検診、健康教室への参加ポイントをより高く設定し、ウォーキングに偏らないようにすること。

9 高齢者いきいき課

- ・地域支え合い活動の組織が出来ていない3地区の立ち上げを町がサポートして進めること。
- ・こむぎっちちよっくら健康体操を実施していない地区においては、立ち上げを進めて、実施している地区においては参加者が増えるよう働きかけること。

10 道路整備課

- ・道路の維持補修は、優先順位をよく考え計画的に進めること。

11 まちづくり推進課

- ・駅北まちづくり事業に数々の業務委託を行ってきたことについて整理し、検証すること。
- ・上里ゴルフ場の長期的な安定運営に土地購入は必要な事なので、引き続き地権者との交渉にあたること。

1 2 産業振興課

- ・夏場に行っている排水路管理作業は地権者等の高齢化も進み、年々参加者が減って継続が厳しくなっているので、持続可能な方法を検討すること。
- ・地域応援商品券発行事業を行う際には、町民へ平等に支給出来るよう検討すること。

1 3 教育総務課

- ・上里町奨学資金貸付基金の利用者の所得制限撤廃を検討すること。
- ・上里町に在住する事を条件に給付型奨学金の創設を検討すること。

1 4 教育指導課

- ・水泳指導業務委託では全ての生徒が授業を受けられるよう実施場所の確保に努めること。

1 5 生涯学習課

- ・図書館は指定管理者による管理運営であるが、直営で行った場合との違いを議会に提示し、適切に事業を行うこと。

1 6 上下水道課

- ・水道事業において県水の受入を減らせるように関係機関へ働きかけること。
- ・下水道事業の収入を確保するためにも接続率を上げる取り組みを行うこと。